



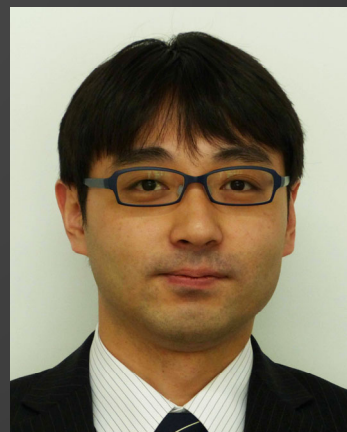
2025年度 第2回

資源リサイクル研究開発セミナー

開催日時および会場

2026年1月15日(木) 16:30～17:30

鹿児島大学理学部3号館321室



講演内容

環境にやさしい酵素反応を駆使した循環型材料の創製

東京大学大学院工学系研究科
化学生命工学専攻 土屋康佑先生

持続可能な材料創製プロセスの実現に向けて、リサイクルや生分解することのできる循環型材料への転換が求められている。現状では、生分解性の脂肪族ポリエステル等が製品化されているが、より材料安定性の高いポリアミドのような高分子材料についてはサーキュラーエコノミーを考慮した新たな材料設計をする必要がある。

我々は生分解・化学的分解が可能なバイオ高分子を基盤とした高分子材料について、環境にやさしい合成技術である酵素重合法を利用した研究開発を行ってきた。本セミナーでは、リサイクル性材料の創製に向けた様々な分子設計を行った系について紹介する。

世話人：加藤太一郎

資源リサイクル研究開発研究会・代表
(理工学研究科 理学専攻 化学PG)

kato@sci.kagoshima-u.ac.jp